



領域の異なる看護職の連携を基盤とした 地域包括ケア推進支援モデル事業参加募集

公益社団法人岐阜県看護協会

切れ目のない医療・看護・介護の
提供体制を整えること

地域で病院・在宅・施設が
お互いに共有できたら

地域の多職種がワンチームに
なれる活動を考えてみたい

小グループで
取り組み始めませんか



必ず、岐阜県看護協会担当者が参加し、相談支援していきます

申請書/審査に基づき最大 20 万円の助成金を支給します
(事業実施するために必要な旅費・謝金・通信費等)

応募受付期間と申請方法

募集期間

令和3年5月6日(木)から令和3年6月18日(金)

応募方法

必要書類(申請書・事業計画書・事業費見積書)を郵送により提出

※詳細については要綱を参照してください

※封筒の宛名面に「地域包括ケアモデル事業」応募書類在中と朱書きしてください

提出先

〒500-8384

岐阜市藪田南5丁目14番53号

岐阜県県民ふれあい会館1棟5階

公益社団法人岐阜県看護協会

事業振興課 担当: 戸崎・鷺見

TEL:058-277-1008

FAX:058-275-5300

E-mail:jigyoku@gifu-kango.or.jp

裏面あり

⌘ 目 的

地域において領域の異なる看護職が連携することで切れ目のない医療・看護・介護の提供体制を整えることができるよう支援し、主体的に地域の関係職種がつながる地域包括ケアが実現できること

⌘ 地域包括ケアモデル事業テーマの例

1. 病院の在院日数短縮により慢性疾患患者の再入院が多くなっている。患者の在宅療養を多職種で支援できるシステムを構築する
2. 退院後、患者家族が求める生活を保障するために施設や、提供可能なケア等の情報提供一覧表を作成する
1. 病院が提供している看護が、どのように継続され、在宅療養に生かされたか、事例検討をとおして検証をする
2. 訪問看護ステーションとして、在宅療養のみでなく、地域住民の健康増進に寄与できるシステムを行政保健師と検討する

⌘ モデル事業の進め方

1. 課題解決のために必要なメンバーを募り、事業計画を立てモデル事業に申請しよう
(2施設による取り組みからでもOKです)
2. 地域包括ケアのための事業計画に基づき実施し、活動を振り返ろう
(PLAN⇒DO⇒SEE を繰り返そう)
3. 本事業の進捗状況を逐次岐阜県看護協会に報告しよう
(議事録・中間実績報告書・実績報告書の提出)
4. モデル事業の実績を発表しよう

